



# 学校だより



小川小学校

○ 考える子 ○ 優しい子 ○ 元気な子

令和3年6月22日 No.11

## 〈いじめの認知について〉

1学期も後半となりまとめとなりますが、児童は学校やクラスにも慣れ、比較的「いじめ」と思われるケースが見られます。では、次の事例はいじめになると思いますか？

授業中にAさんが、発言の苦手なBさんに「Bさんも意見を言いなよ」とみんなの前で強く発言を促しました。Bさんは何も言えず「みんなの前で恥をかかされて、いじめられた」と苦痛を感じてしまいました。

結論から申し上げますと、本人が心身の苦痛を感じていたのであれば「いじめ」です。これは、いじめ対策防止推進法はいじめの定義に該当します。

たとえ、Aさんに悪意がなく、むしろ好意的な気持ちでBさんに発言を促したとしても、Bさんが心身の苦痛を感じているのであれば、「いじめ」と認知します。

こんなこともいじめですか？と思われるかもしれませんが、学校ではあくまでもいじめ対策防止推進法はいじめの定義にもとづいて、関係児童から聞き取りいじめかどうか判断します。

児童からの聞き取りの中で、Aさんの言動に対しては、親切さを十分に認めた上で、発言の苦手なBさんの気持ちについて一緒に考えたり、好意的な言葉でも相手を傷つけることもあることを丁寧に諭したりします。

いじめ対策防止推進法はいじめの定義は、保護者の皆さんがイメージするいじめとは違うかもしれませんが、小さなトラブルがいじめに発展していかないために、いじめ対策防止推進法はいじめの定義にもとづいて指導しています。

### 【いじめの定義】

いじめとは、児童生徒と一定の人間関係にある他の児童が行う心理的または物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）で、その対象になった児童生徒が心身の苦痛を感じているものをいいます。

【具体的ないじめの様子（態様）は、次のようなものがあります】

- 冷やかしゃからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。
- 仲間はずれ、集団による無視をされる。
- 軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。
- ひどくぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりする。
- 金品をたかられる。
- 金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。
- 嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。
- パソコンや携帯電話等で、誹謗中傷等の嫌なことをされる、など。



一方でこんな声も聞くこともあります。

- ・「こんな事案までいじめと数えたら一体何件までふくれあがるのか」
- ・「一回きりだからいじめとして認知するのはいかがなものか」

確かに、初期段階のいじめは子供たちだけで解決できることも多々あり、大人が適切に関わりながら自分たちで解決する力を身に付けさせることも大切です。 【裏面に続きます】

しかし過去のいじめ事案を見ると、いじめはほんの些細なこと（こんな事案まで・・・、一回きりだから・・・）から予期せぬ方向に推移し、自殺等の重大な事態に至ることもあるのが現実です。

そのため、初期段階のいじめであっても、あるいは一回限りのいじめであっても、学校が組織として把握し（いじめの認知）、見守り、必要に応じて指導し、解決につなげることが重要であると本校教職員は考えております。

### 《2年ぶりの水泳学習が本格的に始まりました》

水泳学習が始まる前に、教職員全員がスポーツ庁ホームページにアップされている「コロナ禍における体育、保健体育の教師用指導資料（水泳指導）」を視聴し、共通理解を図りました。そして事前に各学年で、教室や多目的室での着替え、プールへの入場からプールサイドまで、また、水泳学習後から教室に帰るまでの児童の動線を確認しながら、より良い方法を模索してきました。それを生かして、先週までに、全ての学年がプールに入ることができました。

1年生は初めての水泳学習でもあり、教室での着替えの練習、プールサイドでの自分の位置を確認する事前指導を行いました。

2年生は、昨年度水泳指導ができなかったので、今年度が初めての水泳学習です。1年生と同様な事前指導を行いました。まだ、低学年用の浅いプールでの学習ですが、水泳学習後半には、現在3年生以上が使っているプールで勉強します。その時は、プールの水位を落として実施しますのでご安心ください。

3年生は、1年生の時に低学年用の浅いプールから大きなプールで学習を行います。ゆっくり慎重に実施していきます。

4年生以上についても無理をせず実施していきます。児童には、プールに入りマスクを取ったらおしゃべりはなしと指導しております。児童の歓声が聞こえないのはとても寂しいですが、これも感染症対策の一つですのでご承知おきください。

今のところ比較的順調に水泳学習ができています。教職員一同、気を引き締めて指導に当たります。保護者の皆様、お子様の水泳学習の事前準備をどうぞご協力ください。



【プールサイドで児童が待機するマーク】



【マークの場所でシャワーを使用します】



【前後左右の間隔を空けた4年生の水慣れ運動】



【プールの横半分を使い、効率的に水慣れをする5年生】

### 《学校を支えているみなさん》

学校は教員だけでなく、様々なみなさんに支えられています。一人目が学校用務員の〇〇〇〇さんです。児童の昇降口を開けたり、給食のパンや牛乳の仕分けをしたりと毎日大忙しです。また、計画的に教室や校舎のさまざまところを修理し、蛍光灯を取り換えたり、樹木の剪定や花壇の整備など技術力を活かしながら整備にあたってもらっています。

そして、5月24日からスクールサポートスタッフとして、〇〇〇〇さんが勤務をしています。校内で児童が良く触れるところやトイレなどの消毒をしてくださっています。岩崎さん、馬場さんありがとうございます。



【校庭の草刈りをする〇〇さん】



【水道の栓を消毒している〇〇さん】

### 《東京 2020 オリンピック・パラリンピック児童生徒の観戦について》

オリンピック・パラリンピックを5、6年生の児童が観戦する予定がありました。しかし、会場までの移動に公共交通機関を利用しなければならず、電車の『密』を回避しきれない恐れがあり、児童の感染リスクが高くなることを考え、オリンピック・パラリンピックの観戦をキャンセルすることとなりました。